



銀座の言語景観5

日本大学文理学部国文学科
日本語学基礎演習2

- はじめに
- 銀座のファストファッション店における国内ブランドと海外ブランドの差
- 視覚的図形と補助言語の関わり
- 銀座のコンビニエンスストアにおける言語サービスの違い
- デパート・百貨店間における対応言語比較
- 「和」を売り出す店における言語表記
- **ホテル階級差にみられるトイレへの案内表示の差異**
- 高級ホテルと中価格帯ホテルの言語景観
- 銀座の蕎麦屋における言語景観
- おわりに

第7章 ホテル階級差にみられるトイレへの案内表示の差異

7.3.高級国内資本ホテルにおけるトイレの案内表示（山中悠平）

調査対象

- ・帝国ホテル（東京都千代田区内幸町1-1-1）
- ・ホテルニューオータニ（東京都千代田区紀尾井町4-1）
- ・ホテルオークラ東京 別館South Wing（東京都港区虎ノ門2-10-4）

以上国内に資本を持ち、いわゆる日本を代表するこの3つのホテルとする。最安価部屋の1泊料金は概ね、5万前後～6万前後となる。尚、現在ホテルオークラ本館は、建替え中のため別館を対象とした。

高級国内資本ホテルのトイレ案内表示における言語使用

表1	フロアガイド	トイレへの案内図	扉付近	パンフレット	臨時掲示板
帝国ホテル	—	日(1)、英(2)	日(2)、英(1)	—	—
ホテルニューオータニ	—	日(1)、英(2)	日(1)、英(2)	—	日(1)、英(2)
ホテルオークラ（別館）	—	—	日(2)、英(1)	—	—

高級国内資本ホテルのトイレ案内表示におけるピクトグラム

表2	フロアガイド	トイレへの案内図	扉付近	パンフレット	臨時掲示板
帝国ホテル	規格外	規格外	規格外	規格外（近しい）	—
ホテルニューオータニ	—	規格	—	規格	—
ホテルオークラ（別館）	—	—	—	—	—

表1,2に調査結果をしめした。一見して分かることが、各ホテルの言語案内が日本語と英語の2言語しかないということである。即ち、日本人、欧米人をメインに据えていることが推測できる。

また、ピクトグラムにおいても、帝国ホテルの特殊なもの（図1）を除いては、メインロビーにあるフロアガイド、つまりいわばホテルの玄関には設置されていないということが分かる。

このような分かり難いものにするによって、これらのホテルの品位を保つことを優先させているのではないかと考える。

図1、帝国ホテル扉付近



7.1.調査概要・項目定義

7.2.リーズナブルホテルにおけるトイレへの案内表示（星野政信）

7.4.高級国外資本ホテルのトイレへの案内表示の差異（谷祥慧）